

2013年度日本学連第3回幹事会議事録

開催日 2014年(平成26年)1月18日(土)
会場 立川市西砂学習館 第一教室(東京都立川市)

【議題】

1. 自己紹介
2. JOAとの関係について
3. 会計について
4. 個人情報保護理念について
5. 春インカレ実行委員会より
6. インカレ参加費の説明について
7. インカレプリント実験大会および今後の展望について
8. 地図会計について
(関連して現状報告:学連地図販売報告および「毘沙門山」「矢板山田」プロジェクトの報告と次プロジェクトについて)
9. 「テレインと地図の管理に関する規則」の廃止および新規則の作成について
10. 広報紙「いぶき」について
11. 次期幹事を幹事会に呼ぶことについて
12. 東北大の交換留学生について(報告)
13. 後援申請(金沢大大会・東北大大会・東大大会)
14. 理事会報告
15. 技術委員会報告
16. 各部局活動報告
17. 各地区学連活動報告
18. 次期幹事について
19. 次期幹事会・総会について

【出席者】

| 氏名 | 役職 | 学校名 |
|-------|----------------------|----------|
| 山川克則 | 副会長 | 東京大学卒 |
| 立川洋 | 理事 | 筑波大学卒 |
| 齋藤翔太 | 理事 | 一橋大学卒 |
| 山本淳史 | 幹事長 | 東京大学 |
| 新谷国隆 | 副幹事長 | 名古屋大学 |
| 平野大輔 | 事業部長 | 名古屋大学 |
| 高橋秀明 | 広報部長 | 金沢大学 |
| 山田晋太郎 | 事務局長 | 東京工業大学 |
| 新粥文哉 | 千葉大渉外・次期事務局長 | 千葉大学 |
| 杉村俊輔 | 普及部長 | 東北大学 |
| 平野弘幸 | 渉外部長 | 東北大学 |
| 山田陽子 | 会計 | 早稲田大学 |
| 大久保宗典 | 東京大渉外・次期会計 | 東京大学 |
| 渡仲祥太 | 会計監査 | 名古屋大学 |
| 野本圭介 | 会計監査 | 筑波大学 |
| 千葉聡美 | 北東学連幹事長 | 宮城学院女子大学 |
| 高嶋健伍 | 北信越学連幹事長 | 金沢大学 |
| 久須美裕 | 北信越学連副幹事長・次期北信越学連幹事長 | 新潟大学 |
| 佐藤大樹 | 関東学連幹事長 | 東京工業大学 |
| 村瀬貴紀 | 筑波大渉外・次期関東学連幹事長 | 筑波大学 |
| 川上雅人 | 東海学連幹事長 | 名古屋大学 |
| 宇井賢 | 関西学連幹事長 | 京都大学 |
| 糸井川壮大 | 関西学連副幹事長・次期関西学連幹事長 | 京都大学 |

(敬称略)

議事録作成:高橋 秀明(広報部長・金沢大)

2013年度第3回日本学連幹事会議事内容

| 発言者 (敬称略) | 発言内容など |
|--------------|--|
| | 幹事会開始: 13時18分 |
| | 1.自己紹介 ●今回の幹事会の出席者の自己紹介を行った。 出席者については、議事録表紙を参照。 |
| | 2.JOAとの関係について ●山本より、JOAとの協議の進展について報告があり、議論した。この中で、「競技者登録は6月末に日本学連からJOAに申請し、JOAが競技者番号を振って日本学連に伝え、そして日本学連から各加盟員に伝えること」、「JOAニュースは各地区学連にまとめて郵送されること」、「JOAの理事には幹事長と日本学連理事1名の計2名を出すこと」の3点が報告された。なお、 <u>委員会は学連幹事が兼ねる形にするが、詳細をJOAに確認の上改めて議論することとなった。</u> 資料確認 (13時32分 高橋・高嶋・久須美 途中出席) 山本 今回の幹事会では、「JOA 理事、委員会をどうするか」について話し合いたい。具体的には、「理事は何人出すか」、「日本学連の理事をJOA 理事に出すとしたら新しくJOA 担当理事を作るか、それとも、今の理事に兼ねてもらおうか」、「幹事長をJOA 理事に出すか」、「委員会に出す人をどうするか」についてである。なお、JOAから要望されている委員会については、議案書では普及委員会、強化委員会、スキーO委員会となっているが、直前の連絡により広報委員会、強化委員会の2つに変更された。 佐藤 (学生側から1人出るとなれば) 関東にいる人がやったほうがいいかもしれない。 宇井 幹事長がJOA理事に出ていいと思う。 山本 木村さんが学連担当理事をやっているのも木村さんに理事をお願いするのが一番スムーズだと思う。学生理事は日本学連幹事長、担当理事は木村さんをお願いしたい。 (理事会の)回数はいくらくらいだろうか。 山田(晋) あまりわからないが、年に3回程度だろうか。 (13時39分 山川・山田(陽) 途中出席) 山本 (委員会に学生を入れたい理由は)学生の意見を聞きたいということだった。(任期などの)具体的なことはまだ言われていない。 杉村 強化委員会は何年か先を見越しているだろうか、学生が出るのはきついのではないのか。 齋藤 そもそも、それぞれの委員会が「どういう目的と意図でやってほしいのか」について聞かないと、話が始まらない気がする。 山本 むこうがどういう人を欲しているのか、その任期や仕事内容を聞きたい。 山田(晋) 主体的に動いてほしいというわけではなく、学生の意見が聞きたいだけではないかと思う。 山本 人を出すとしても、学連幹事から出せばいいのではないか。 →委員会に学生が加入することについては、JOAに詳細の確認を取ったうえで議論することとなった。 |
| | 3.会計について ●山田(陽)より、会計報告がされていない一昨年度・昨年度の会計の現状報告と、今年度会計の中間報告があった。前者については、当時の会計と連絡をとろうとしているが、あまり進捗していない状態であり、収支の逆算を試みている。後者については、詳しい資料が示されたが、年度をまたぐ支出について計算の不備が指摘された。この部分に修正を加えたうえで、次回総会に改めて報告することとなった。 資料配布・確認 【一昨年度・昨年度の会計について】 山本 小柳・前会計から(いまだ報告されていない、一昨年度・昨年度の会計について、前回幹事会以降に、)何か連絡はあったか。 山田(陽) 来ていない。 渡仲 私のところにも連絡がない。 齋藤 今、(その2年分の会計は)どういう状況になっているのか。 渡仲 ほんの一部の領収書を私が持っている。それ以外は何もわからない。 齋藤 お金の出入りすらわからないのか。 渡仲 簡単なものは出ているが、根拠がない。 齋藤 山田・現会計が今回配った資料(会計中間報告)と照らし合わせると、2010年度末から2012年度末にかけて、(学連の)資産が160万円も減っている。加盟員は増えているし、インカレでは赤字が出ているし、地図は売れているので、(資産減少は普通)考えられない。パッと見てみると、(2年間のお金の出入りについては)わけがわからない状態である。 山川 (予算の)執行時期のずれでそうだったとしか思えない。会計のわかる人が見ないといけない。 齋藤 (今回配られた会計中間報告のような、)こういう(会計)資料はないのか。 山田(陽) 2010年度分まではあるが、その後の2年間は無い。 渡仲 活動報告書(作成費用として)30万円(支出した)はわかっている。 山川 日本学連が支払ったお金は60万円余りであるはずだ。 齋藤 領収書に関しては、(小柳・前会計から)どのくらい渡仲・会計監査に渡されているのか。 渡仲 幹事会の明細くらいである。 齋藤 (会計をどうまとめていくか)対策を考えないといけない。当時の日本学連幹事長にも頼まないといけない。正直どうにもならない。 【会計中間報告】 山田(陽) (会計中間報告として)明細を作ってきたので確認してほしい。会計は、(前回の幹事会での報告と比較すると)ほとんど何も進まなかった。 今年度は収入として加盟金、賛助金、地図販売、事業収入、利息があった。また、支出には、貸付金、部局活動費、幹事会役員活動費、事務局維持費とその他支出がある。なお、会計の引き継ぎは6月半ばぐらいだったのだが、中間報告では4月1日からの分をまとめているので、よくわからないところがある。あと、ここには、昨年度の関東学連の加盟金も入れてある。 山本 年度をまたいでいるお金は確認してほしい。 山田(晋) (支出のうち)電話代20万円とはどういうお金なのか。月4000円(の利用料金)ならば1年で5万円くらいで収まるはずである。 山田(陽) これは、事務局の電話代であり、月4000円引かれているが、なぜか9月と11月は引かれていなかった。(会計データの)打ち間違いかもしれないので、確認する。 山田(晋) (前回の幹事会で事務局の電話は解約することとなったが、)僕が事務局に行って電話を解約できないのか。 |

| |
|---|
| <p>山川 以前、事務局が水浸しになった際に機材がぐちゃぐちゃになってしまったため、(解約する前に)整理しないといけない。インカレ以降に、タイミングを見てやりたい。</p> <p>山本 それでは、事務局の整備については来年度やることにしたい。</p> <p>齋藤 大会会場での賛助金の流れはわかったか。</p> <p>杉村 わかった。(詳しくは)各局部報告で報告する。</p> <p>山田(陽) 家賃は何で精算したのか。</p> <p>山川 地図代などをすべて含めて精算している。今年度はすでに家賃の精算は終わっている。</p> <p>山本 家賃は誰が払うのか。家賃はいくらなのか。</p> <p>山川 私が払っている。71.5万円÷13か月分(=5.5万円)である。</p> <p>齋藤 一般的な会計の話として、お金の出し入れとしては最終的に翌年度になっても、その年度内であり得る支出については、未払い費用として当年度に計上すべきである。</p> <p>山本 そのように整理してほしい。</p> <p>山田(陽) わかった。もう一度見直す。</p> <p>山本 あと、幹事会の交通費請求の様式を(日本学連ホームページ上にある)書庫に入れてほしい。</p> <p>高橋 わかった。(会計は必要なところを)直したデータを(私まで)送ってほしい。</p> |
| <p>4.個人情報保護理念について</p> <p>●山田(晋)より、日本学連個人情報保護理念案が示された。議論の結果、修正を加えたうえで、次回総会に提出することになった。</p> <p>資料確認</p> <p>山田(晋) JOA加盟を踏まえ、基本的に個人情報をどう扱うかが書かれている。地区学連と加盟校の間の(個人情報の)流れは今までと変わらないが、事務局で登録した情報をもとにJOA登録をしてこちらへ戻ってくるという形になる。この時JOAの登録番号が振られるが、学連登録番号と二重になる。無理矢理でも1つにまとめた方がよいか。</p> <p>山本 どちらも大切な番号であるので、二重のままでもよいと思う。</p> <p>平野 学連の番号はいつ使うのか。</p> <p>山田(晋) インカレ参加時くらいである。ただ、春インカレ実行委員会はどのように使っているのかわからない。</p> <p>山本 頭に必要な情報を付けて、うしろにJOA登録番号を付けてみたらかどうか。ただ、12桁ぐらいになる。</p> <p>山田(晋) 学連番号がもしなかったら、それはそれで問題になると思う。それならば、2つでよいと思う。</p> <p>齋藤 JOAの個人情報保護理念とほぼ同じである。一部変えただけである。</p> <p>山本 この内容は理事の方にも見てもらってほしい。</p> <p>山田(晋) 「1.個人情報とは」の部分で、「本連盟では……などをいいます」とあるが、「など」という表現はあっていいのだろうか。(その表現は)消そうと思う。</p> <p>山田(陽) 入っていない項目についても、「など」と入れておけば、いざというときに対処できるのではないのか。</p> <p>山田(晋) そのような項目はこの理念に則らなくてもよいということでもいいと思う。</p> |
| <p>5.春インカレ実行委員会より</p> <p>●春インカレ実行委員会より、リレー・一般併設クラスの並び順、インフォメーションデスク、開会式のスケジュール案、インカレスプリントの詳細、実行委員会印について報告があった。特に、「リレー・一般クラスの1走は各校第一チームのみ最前列に並べること」と、「インフォメーションデスクを廃止し、ミドルのラップとリレーのオーダー表は公式webサイトにアップ、リレーのコントロール位置説明表は代表者ミーティングで配布すること」について説明された。</p> <p>資料配布</p> <p>齋藤 実行委員長を代理してお話する。意見があったら、すべて持ち帰って検討するので出してほしい。</p> <p>資料確認</p> <p>齋藤 【インカレスプリントについて】 実行委員会から山川さんへの要望がある。インカレスプリントについてだが、まだ概要しか出ていないので、早く要項を出してほしい。具体的には、出場選手を決めてほしい。</p> <p>山川 山リハまでに自己申告して決める。</p> <p>齋藤 ちなみに(身のまわりに)自己申告しそうな人はいるか。</p> <p>新谷 速い人に聞いても、その半分ぐらいは出ないと聞いている。</p> <p>杉村 (要項が)まだ発表されていないので、まだ話の話題に上っていない。</p> <p>山川 学連は競技を代表する全国の組織だが、世界に窓口があるスポーツに対してキャリアアップの方式を持っていないという、大きな欠落に対して、組織として責任がある。そのため、無理をしても(インカレスプリントを)行おうということで、今話し合っているところだ。実際、4年前に(インカレスプリント開催の提案を)否決をしたという過去があるが、現在、実質的に日本から世界へ複数選手を送り出せる種目がスプリントしかない。4年前の否決の理由はモチベーションがないためで、それを出すためにどうすればいいか考えてきた。</p> <p>齋藤 やることに異議があるのではなく、中身を具体的に早く知りたい。設計図を早く出してほしい。</p> <p>山川 そうする。幹事会はやるとしたことにしたので、主催者なのだとことを考えてほしい。</p> <p>【インカレスプリント実行委員会印の作成について】</p> <p>山川 (実行委員会印の作成については、すでに)前回幹事会で作ることが決まっているはずだ。</p> <p>齋藤 そうならば、実行委員会にそれが伝わっていなかったということだろうか。事務局として管理してほしい。紛失しない方法を考えてほしい。</p> <p>山田(晋) わかった。</p> <p>【春インカレ開会式について】</p> <p>山川 春インカレ開会式だが、アトラクションの時間が30分は確実に短くなる。</p> <p>山本 インカレスプリントは45人出るので、余裕が全くない(が、大丈夫だろうか)。</p> <p>山川 人数は多少前後しても、基本的に1時間で終わらせたい。また、男子から行きたい。</p> <p>山本 お昼はいつとるのか。</p> <p>山川 適当な時間にとるようにする。</p> <p>山本 開会式の終了時刻は決まっているのか。</p> <p>齋藤 会場の使用時間の関係がある。その辺は事業部の采配となる。</p> <p>平野(大) 選手も嫌だと思うので、時間を押さないように対策をしたい。</p> <p>齋藤 今年の開会式の進行はどこの担当であるか。</p> <p>平野(大) 早大OCである。すでにお願ひしてある。</p> <p>山本 去年は欠場者、オフィシャル、e-card番号変更受付、配布物配布の時間がある(が、今年はどうなるか)。</p> <p>齋藤 これはあくまで案であるので、まだそこまで話し合っていない。</p> |

| | |
|--|--|
| <p>齋藤 野本 齋藤 佐藤 山本 齋藤</p> | <p>【リレー・一般併設クラスの並び順について】 リレーの並び順は、アンケート結果を踏まえ実行委員会と協議した結果、最前に各校の一軍チームを並べ、以降は学校コード順に並びことに決めたが、そのようにしてもよいか。(なお、並び順については)規則ではないので、その時の実行委員会が決めることになる。 スタート地区に全ての大学の1軍を並べられるだけの余裕が確実にあるのか。またその並べ方はどうするのか。 それについては聞いていない。確認する。 第1チームと他を少し離せば、混乱は起きないと思う。 第1チームの並び順を抽選で決めるのはどうか。 運営の事務負担にも大きく関わってくるので、アンケート結果を最大限考慮するという条件付きで、実行委員会に一任してもらってもいいか。 →特に異論がなかったため、実行委員会に一任することになった。</p> |
|--|--|

| | |
|-------------------------|--|
| | <p>6.インカレ参加費の説明について ●立川より、インカレ参加費の詳細について説明があった。毎年、大会決算は公表されているが、周知不足であるうえ、同じような意見が出されている現状が浮かび上がってきた。幹事会として、アンケートをとり、参加者へ積極的に参加費について説明していくこととなった。</p> |
| <p>山本 立川</p> | <p>毎年春インカレの参加費が高いという意見がある。おとしの総会などでも、もっと安くできないのかという声が出た。説明する仕組みを作った方がよいと思い、今回の議題にした。 毎年、インカレの会計から学連へ会計報告をしているので、(本来ならば、)知っているはずの話である。 インカレの参加費は約3万円であるが、そのうち参加費以外の費用が21000~22000円くらい、参加費が約9000円掛かっている。その内訳をみると、参加費以外の費用として、宿代(2泊3日)15000円、バス代4000円、弁当代(お昼2日分)1000円、旅行保険100円、諸経費500円かかっており、合計すると21000円ぐらいとなる。これは開催場所によって多少変動する。 収入の方を見ると、参加費として700~800万円集まるが、そのうち学生の参加費が600~700万円、OBなどが参加する併設大会参加費が70万円前後である。他にはプログラム広告費70~80万円、地図販売などがある。 支出を見ると、地図作成費・印刷費として300~400万円。試走や打ち合わせのための交通費があるが、交通費は開催場所によって大きく変わる。例えば、愛知での開催で関東から人が来たときは多くかかった一方、滋賀インカレの際は京都から来る人が多かったのだから。また、通信費(運送費など)、消耗品費(紙代・文房具代など)、プログラムなどの印刷費、役員宿泊費(試走時)、資材費(Eカードや音響機器のレンタル代)、施設利用費がある。あと、記念品費として、(表彰時の賞品として)地元のものを買っている。地元で開催させてもらっている以上、ここは割りたくない。これらのうち、変動要因の大きいものは交通費、宿泊費、施設利用費である。</p> |
| <p>山本 平野(大)</p> | <p>決算のデータが出されているので、私たちにできることは、それをいかに伝え、納得してもらうか、だと思う。説明する仕組みを作りたいと思っている。 4年前のアンケートでは、宿代が高いという意見が出ている。説明をしたうえで、意識調査として加盟員の皆さんに改めて詳しく聞かないといけないと思う。</p> |
| <p>齋藤 立川</p> | <p>そのアンケートは私が事業部長だったときに、意見が出たので、とったものだと思う。あと、話を聞いていると、出てくる質問は決まっているので、手引書のようなものを作った方がよいと思う。そのうえで2年に1回くらい、アンケートを取ってもいいと思う。(旅行代理店である)日本旅行としても、学生の声を聞きたいと思っているので、学生の要望をまとめるといいかもしれない。(ちなみに)日本旅行の担当者はOBなので、悪くはしないと思う。 インカレ参加者数は、OBや併設大会参加者を含めると、700~800人規模になる。日光のような、宿泊施設がそれなりにあるところならともかく、それ以外ではどうしても分散して宿泊することになるので、やむを得ない部分はある。「遠いけど安い、近いけど高い」という分け方にはそういう理由がある。</p> |
| <p>山田(陽) 立川</p> | <p>黒字が出ているが、(これは)参加費が安くなる理由にはならないのか。 基本的には赤字が出ないようにしている。10年前は300万円くらいの黒字が出ていたので、そのころと比べると黒字はだいぶ減っている。</p> |
| <p>山川 立川 齋藤</p> | <p>リスク管理のために、100万円くらいの黒字は出した方がよい。 参加費が1000円変わるだけで全体として70万円くらい変わってしまう。 実行委員会としても、参加費を下げる努力はしている。かつては管理の簡単さからマイ・Eカードの使用は認められていなかったが、それが認められるようになることで参加費が値引きされるようになった。</p> |
| <p>立川</p> | <p>(参加費を下げるには、)広告費(収入)を増やす努力が必要だと思う。10年前は120万円あったが、今は60~70万円くらいに減っている。合宿で使っているところなどへ、学生で(インカレプログラムへの広告掲載を)働きかけてほしい。また、かつて併設大会の参加費収入は100万だったが、今では60万円くらいとなっているので、OBに積極的に(併設大会へ)出てもらうように呼びかけてほしい。</p> |
| <p>山川</p> | <p>参加費が他の大会より高いという話に反論すると、全日本大会はエリートで4000円かかるが、うまく会計がまわっていない。持続可能な形で大会を継続していくためだという説明をしている。</p> |
| <p>山本</p> | <p>今回議題とした理由は、参加費を安くしてほしいのではなく、幹事会の責任として伝える努力が必要だと思ったからである。毎年同じ意見が出るのなら、アンケートをとり、その回答をホームページに書いておけばいいのではないのかと思う。いぶきを使うのはどうか。</p> |
| <p>高橋 山本</p> | <p>その辺は、この後の議題で話し合いたい。 まずアンケートをとり、それに対する返答を来年度以降にホームページやいぶきに載せる方向で行きたい。</p> |
| <p>平野(大) 山本</p> | <p>アンケートをとるのは、インカレ後がよいか。 それでよいと思う。</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>7.インカレスプリント実験大会および今後の展望について ●山川より、インカレスプリント実験大会について、進捗状況と今後の予定について説明があった。その結果、大会開催のための予算執行について認められた。</p> |
| <p>山川 齋藤 山川 齋藤 山川 齋藤</p> | <p>資料確認 大会を開催するという決議をしたが、(今回の幹事会では)予算執行の決議をしてほしい。 また、協賛という形でわが社が負担する。会計報告の際は、ガラス張りのものをだす。なお、(実施計画を立てるうえで)選手として第一人者である東大OBに意見をもらった。また、(ミドル前日なので、選手には出場の)強制はしない。 (選手の数が)ME)30、(WE)15の基準は何か。少なくともいいのではないのかと思った。ありきではない方がいいと思う。 (大会を)1時間で終わらせたいからである。 学生にとって負担だと感じるならばやらなくてもよいと個人的に思う。ただ、学連なので、そうはいかない。 (あと、ここまでの経緯として、インカレスプリント開催の代わりに)全日本スプリントに組み込めばいいとしたが、参加者が集まらず、運営する都道府県協会に失礼なことになった(という事実がある)。今年度の全日本スプリントでは、大学生の部の設定を滋賀県協会に断られたので、私が(大学生上位3人を)特別表彰した。 スプリント開催は実行委員会にとって負担である。</p> |

| | |
|----|--|
| 山川 | 今回は(インカレミドル&リレーとは)分けて行っている。 (ところで、)WOO→World of Oというオリエンテーリング関係の動画を集めているサイトがあるのだが、そこで(スプリントの大会の様子)を見ると、(これは)完全にショーである。純粋にはフィジカルに走るという総合体のスポーツであるが、高い集中力が必要であるし、観衆があつてこそスポーツである。これをスポーツとして取り込むにはどうするか(が課題である)。 (今回の実験大会では、)世界で行われているものに近いものができると思う。スプリントは本来、市街地で行うが、今回はそれに近いところで開催する。ショーなので台本があり、選手以外にはそれを見せる。山川杯には、入れる方向で行きたい。 |
| 齋藤 | 実際のものを見てみないとわからないと思う。あと、地図調査にはどのくらい期間がかかるか。 |
| 山川 | 10日ぐらいである。なお、今週中に要項を出すつもりである。表彰式はその場でやる。 (※今回の幹事会開催後の1月26日に要項が発表された) |
| 齋藤 | (スプリント会場からインカレ開会式会場への)移動は可能な範囲内なのか。 |
| 山川 | 可能である。 →上限を20万円として、大会開催に関する予算を付けることについては決定した。(13人中賛成13反対0) |
| | 途中休憩: 15時42分~15時54分 |
| | 8.地図会計について |
| | ●山川より、地図会計に関連して学連地図販売報告および「毘沙門山」・「矢板山田」プロジェクトの報告と次プロジェクトについて、決算や利用状況などの現状と今後の展望について報告があつた。そのうち、3月に世界選手権のロングセクションが行われることとなつた、日光愛宕山については、隣接している不動の滝(南)との完全接合地図を実際に作成することとなつた。 |
| | ●齋藤より、地図会計の様式について現状報告があつた。 |
| 山川 | 資料確認 YMOE社になつたのは2010年で、特に日光トレインについて学連へ報告し、共同歩調を取りながら開発を進めてきた。去年は栃木県での拡張開発により売り上げを伸ばした。前回の幹事会では毘沙門山・矢板山田までについて報告したが、今回の会計を出した時点では(今年度)6506枚の(地図)売り上げがあり、さらにいま(幹事会当日)新潟大が合宿を行っているので、現在は7142枚の売り上げがある。 矢板山田や矢板塩田については、(私が利用の)調整を行っているが、合宿が埋まっており、学生の仕事量ではなくなっている。 毘沙門山に関しては、(予算は)120万円だったが、118万円は渉外費に使ってしまい、私のギャラは2万円となってしまったが、このプロジェクトを始められたのでよかったと思う。矢板山田に関しては、千葉大と東工大の合同であり、不公平があつてはいけないので、当日の会計をすべて出したが、10万円の赤字となり、部費から補った。 何を言いたいかというと、初動価格をいくらにするかについて長い時間をかけて議論したということだ。700円としたが、大会実行委員長に言わせると、これがもし1000円だったら手を挙げられなかったということだ。なお、参加費の設定についても悩んだようだ。来年度については、すでに筑波大が手を挙げている。やっただけの価値はあるのでこれからも続けていきたいし、関東以外の大学にもふっていきたい。YMOE社のコンサルティング業務と考えているので、お役にたてる提案をしていきたい。 あと、(6月の幹事会で話し合われたものの、その後計画自体が棚上げとなり)塩漬け状態となつていた日光愛宕山で、(3月に行われる)世界選手権のロング・セクションで開かれることとなつた。日光愛宕山については、幹事会の決済枠で調査を行う。 今回(日光愛宕山と不動の滝(南)との完全)接合地図作成について、筑波大(の新プロジェクト)について幹事会の了解をお願いしたい。 |
| 齋藤 | 間に合うのならば、(地図会計の関係で制作中の)見積書や計画書などを試験的に使ってほしい。特に金額の妥当性は、5年、10年先のビジョンを示してもらえるとわかりやすい。 |
| 新谷 | 選考会には何人くらいが参加するのか。 |
| 山川 | 100人ぐらいである。セクション自体は赤字になるが、不動の滝(南)に隣接しているので合宿が行いやすくなるので、その波及効果は計り知れない。 →日光愛宕山の接合については、20万円を上限として、予算の執行が承認された。(13人中賛成13反対0) |
| | 【地図会計について】 |
| 齋藤 | 資料確認 細かいところで聞きたいことが3点ある。 1点目だが、これまで、地図製作の提案は地図製作者か日本学連(大会をやりたい大学)のどちらかであったが、後者の場合、地図製作者が決まっていない場合がある。このとき、公募することになるが、どういう基準でやるか(が問題になる)。安い方を選ぶか、内容を見て決めるか、選択肢は2つある。ただ、安い方を選んだ場合、ダンピングになりかねないし、日本学連は財政難というわけではないので、これはあまりよくないと思う。皆さんと理事の方が問題ないとすれば、(地図規約を)「内容吟味の上、計画の実現性等を勘案し、総合的に選定する」というような表現にしたい。 →特に異論がなかったため、地図製作者の公募の際は、提出された計画内容を基に選定することとなつた。 |
| 齋藤 | (2点目だが、)地図が納品された際、データに不備がないか確認しなければならないが、その作業は指定管理業者(YMOE社)にお願いしようと考えている。ただ、もし、地図作成者と指定管理業者が同じになった場合、その確認作業を他の業者に任せるべきなのか、それとも、指定管理業者としての信頼から、それは省略してよいのか(が課題となる)。私としては、後者でよいと思う。 |
| 山本 | データの質とか内容ではなくデータ自体に不備がないかという話なので、指定管理業者を信頼することでもいいと思う。 →特に異論がなかったため、指定管理業者が地図製作者となった場合は、納品時のデータ確認を省略することとなつた。 |
| 齋藤 | 最後に、地図データの保管場所についてである。インカレや大学大会、セクション関係のデータが含まれるため、学生が行うわけにはいかないと思う。(ただ、地図指定管理業者などとしてすでに仕事をしている)山川さんをお願いするのは学連として無責任な感じがする。 |
| 山川 | 名目上誰かの管理として私が見てもよい。何かあれば、クラウド上でパスワード付きで管理してもよい。 |
| 齋藤 | あくまでも、データのやり取りで学連を通すかどうかである。とりえず、データだけは地図会計担当理事を通すようにしようか。 →地図データは地図会計担当理事を通してやりとりすることとなつた。 |
| 齋藤 | 他に大きな変更は特にない。(また地図会計に係る)様式については、私が修正しているところであり、次の総会までには間に合わせたい。 |

| | |
|--|---|
| <p>9.テレインと地図の管理に関する規則」の廃止および新規規則の作成について</p> <p>●新谷より新規規則の案が示され、確認した。そして必要な修正を加えて、次回総会にかけることとなった。</p> | |
| 新谷 | 資料確認 重複部分や不要となる部分について削除した。新しい規約案を作った。すでにメーリングリストでまわしているが、意見はないだろうか。何もなかったら、総会で承認を取りたい。 |
| 山本 | (新規規則の)第6条の1項と2項というのは、日本学連のテレインではなく、加盟員が大会や練習会などを行うときは、必ず届出をするというのはどういうことか。 |
| 新谷 | これは前から決まっていることで、以前インカレロングで涉外問題が発生した時に加えたものである。涉外問題が発生した時に日本学連が関わっていくために、それを事前に報告してもらおうということだ。 (16時33分齋藤・立川・山川途中退席) |
| 山本 | 実際に申請されているのか。 |
| 山田(晋) | 書式に則った申請は昨年4月ぐらいに関東学連からまとめて来た。5月以降はそのような申請は来ていないが、練習会を行いたいという連絡が来ている。総会で周知して、書式に則った申請をしてもらうようにしたい。 |
| 山本 | (その申請は)各地区学連を通して行うということを新規規則に書く必要はないのだろうか。 |
| 山田(晋) | そのことは書式に書かれている。その書式はホームページにアップされている。 |
| 山本 | 地区学連や日本学連のホームページに書く必要があると思う。 |
| 新谷 | 第6条の1項・2項と3項・4項の書式は違うものなのか。 |
| 山本 | 後者は、日本学連の加盟員でない人が日本学連のテレインを利用する際に出すものである。 |
| 高橋 | あと、日本学連ホームページ上で、書式のページと規約のページが離れていて分かりにくいので、分かりやすいようにしてほしい。 |
| 新谷 | わかった。直していきたい。 |
| 高橋 | それでは、新規規則を修正して、総会にかけたいと思う。 |
| <p>10.広報紙「いぶき」について</p> <p>●高橋より、日本学連広報紙「いぶき」の現状と課題について説明があった。「いぶき」がもっと普及するためには、日本学連後援大会会場での配布や、Twitterの活用といった案が出された。そして、これらの案を実際に行っていくこととなった。</p> | |
| 高橋 | 資料配布・確認 いぶきの存在を知らない人がいる。どうやったら知ってもらえるかを議論したい。また、日本学連のホームページもあまり見られていない。どうすれば見てもらえるか。 |
| 山本 | 個人的には、Twitterをつかって広報してはどうかと考えている。インカレの実行委員会はTwitterで広報しているし、日本学連としてもTwitterを使うのはいいと思う。 |
| 高橋 | 日本学連が後援している大会の受付等で配ってもらえるのもいいと思う。今度JOAに加盟するわけだし学連加盟員以外にも伝えていくべきである。 |
| 山本 | なお、Twitterは情報の伝達手段として利用したいと考えている。詳しいことはホームページへリンクさせることなどで広報紙や日本学連のページも見てもらえるのではないかと思う。懸念事項がなければアカウントを作りたい。 |
| 高橋 | Twitterは炎上しやすいので、先に幹事長に連絡してからにするなど対策をした方がよい。とりあえずやってみよう。 |
| <p>11.次期幹事を幹事会に呼ぶことについて</p> <p>●山本より、次期幹事を今回の幹事会に呼んだことについて説明があり、それに伴う交通費・宿泊費を支給すること認められた。</p> | |
| 山本 | 次期幹事に幹事会の雰囲気を知ってもらうこと、次期幹事同士の交流、次期幹事と現幹事との間の交流を図るために、私の提案で、次期幹事をこの場に呼んだ。(次期幹事の分の)交通費と宿泊費を支給したいのだが、幹事会での承認が必要である(ため、議題とした)。→全員の賛成により次期幹事分の交通費と宿泊費支給が認められた。(13人中賛成13反対0) |
| <p>12.東北大の交換留学生について(報告)</p> <p>●山本より、交換留学生のインカレ出場について報告があった。</p> | |
| 山本 | 資料確認 (資料のような結論を伝えたと、)東北大からは、駅伝留学ではないのだから、そのような制限が必要なのかという話が出た。私は、どこかで制限を加えなければならないのだが、議論の余地はあるから、学内でまとめた意見を、改めて伝えてほしいと答えた。また、理事の方に相談したところ、10年ほど前にも同様なことがあったそうだ。その時は選考レースの結果から個人戦で選手権のコースを走ったものの、参考記録となった。リレーはその当時は話の対象外であったとのことである。このようなことは議事録にしないと記録に残らないため、記録に残したほうがよいと考え、幹事会の議題にした。 |
| <p>13.後援申請(金沢大会・東北大会・東大会)</p> <p>●金沢大学大会、東北大学大会、東大OLK大会の後援申請についてそれぞれ承認した。</p> | |
| 山田(晋) | (1)第30回金沢大学オリエンテーリング大会後援申請 開催予定日・場所:2014年3月30日、石川県鳳珠郡穴水町内浦 →承認(13人中賛成13反対0) |
| | (2)第37回東北大学オリエンテーリング大会後援申請 開催予定日・場所:2014年9月7日、宮城県仙台市宮城野区岩切・宮城郡利府町神谷沢・菅谷周辺 →承認(13人中賛成13反対0) |
| | (3)第36回東京大学オリエンテーリングクラブ大会後援申請 開催予定日・場所:2014年6月1日、群馬県渋川市赤城町 →承認(13人中賛成13反対0) |
| 山本 | 東北大大会についてだが、賛助会員への特典について、後援申請書に記載がないので、何かやるという条件で承認したと考えてほしい。 |

| | |
|---|---|
| | <p>14.理事会報告 (担当者不在のため省略)</p> |
| | <p>15.技術委員会報告 (担当者不在のため省略)</p> |
| <p>山田(陽) 平野(大) 高橋 山田(晋) 杉村 平野(弘)</p> | <p>16.各部署活動報告</p> <p>●会計：会計中間報告</p> <p>●事業部：幹事会のとりまとめ、インカレ開会式司会の早大OCへの依頼、後夜祭・講習会の手配</p> <p>●広報部：第1回総会議事録の発表、いぶきの発行、ホームページの更新</p> <p>●事務局：地図購入の受付、加盟登録追加申請</p> <p>●普及部：インカレ観戦ガイドの作成</p> <p>●渉外部：12月・1月分の日光・矢板のテレイン利用の地元への周知</p> |
| <p>山田(陽) 平野(大) 高橋 山田(晋) 杉村 山本 杉村 山田(陽) 杉村 山田(陽) 山田(晋) 杉村 山田(陽) 杉村</p> | <p>【会計】 (一昨年度・昨年度の)2年分の会計は、手が付けられない状態となっていて、いま掘り起こしている最中である。今年の分はガラス張りのものを出したい。あと、今回の幹事会の交通費を領収書添付のうえ請求してほしい。</p> <p>【事業部】 後夜祭・講習会の要項については近いうちに発表する。</p> <p>【広報部】 日本学連ホームページの内容が一部古くなっていたり、現状とあていかなかったりしている。担当する範囲で構わないので、確認をお願いしたい。</p> <p>【事務局】 加盟登録の追加申請は12月31日まで受け付けを行ったが、1か月短くてもよいと思う。年末にはインカレミドル&リレー実行委員会が始動しており、事務作業が煩雑になる、などが理由としてあげられる。</p> <p>【普及部】 皆さんに賛助会員について知ってもらいたいと思う。 資料配布・確認</p> <p>インカレマップの配布はどのように行っているのか。 わからないので確認する。</p> <p>お金はどのタイミングで振り込まれるのか。 フォームに入金日の欄があり、その日に振り込む形となる。</p> <p>申し込み方法の一つにFAXがあるが、そもそも事務局にFAXはあるのか。 来年度は、電話を解約する予定である。 これからはFAXでは申し込みができなくなる。今年はFAXを通した申し込みは、たぶんなかった。</p> <p>賛助会員名簿への掲載に関するチェック欄があるが、名簿は公開されているのか。 公表はしていないが、日本学連後援大会で賛助会員が特典を受ける際の確認に使っている。</p> |
| <p>千葉 高嶋 佐藤 川上 宇井</p> | <p>17.各地区学連活動報告</p> <p>●北東学連：ミドルセレ・学連総会・機関紙第3号発行(10月27日)、学連総会・機関紙第4号発行(3月7日)</p> <p>●北信越学連：ミドルセレ(千葉大・東工大大会(11月17日)、関東学連合同(12月8日)の2戦方式)、金沢工業大学の北信越学連への準加盟、第5回学連総会(3月10日)</p> <p>●関東学連：北信越合同ミドルセレ(12月8日)、関東学連臨時総会(1月19日・予定)、関東リレー(2月9日・山リハと同時開催)</p> <p>●東海学連：冬合宿(12月21日～23日)、ミドルセレ・学連総会(12月22日)</p> <p>●関西学連：定例戦・学連総会(10月27日)、ミドルセレ・学連総会(11月24日)、ウエスタンカップリレー(2月16日)</p> |
| | <p>18.次期幹事について</p> <p>●来年度の日本学連幹事と各地区学連幹事長の候補者について確認した。</p> <p>次期幹事候補者は以下の通り。(所属・現在の学年)(敬称略・1月18日現在)</p> <p>【日本学連幹事・会計監査】 幹事長→宇井 賢(京都大3・現 関西学連幹事長) 副幹事長→佐藤 大樹(東京工業大3・現 関東学連幹事長) 会計→大久保 宗典(東京大2・現 東京大渉外) 事業部長→平野 大輔(名古屋大3・留任) 広報部長→高橋 秀明(金沢大2・留任) 事務局長→新粥 文哉(千葉大2・現 千葉大渉外) 普及部長→杉村 俊輔(東北大3・留任) 渉外部長→橋場 良太(東北大2) 会計監査→野本 圭介(筑波大3・留任)、もう1名は未定</p> <p>【地区学連幹事長】 北東→未定 北信越→久須美 裕(新潟大2・現 北信越学連副幹事長) 関東→村瀬 貴紀(筑波大2・現 筑波大渉外) 東海→今井 祐太(名古屋大2・現 東海学連副幹事長) 関西→糸井川 壮大(京都大2・現 関西学連副幹事長)</p> |

| | |
|----|---|
| 山本 | 19.次回総会・幹事会について 【次回幹事会】 ●開催日：3月6日（木）・9日（日） ●開催地：ホテルファミテック（6日・栃木県日光市）、ホテルニュー塩原（9日・後夜祭と同会場） 【次回総会】 ●開催日：3月10日（月）（インカレリレー翌日） ●開催地：ホテルニュー塩原（後夜祭と同会場） |
| | 幹事会終了:17時51分 |